

ご自由にお持ち帰り下さい。



MY HOME DOCTOR

生きがい

2012年
6月号



創立1955年 医療法人 西福岡病院

日本医療機能評価機構
一般病院認定

散歩道

雪の 聖母聖堂 (久留米)

もと福岡市大名にあった赤レンガの美しい教会(明治29年建立)で、昭和60年、久留米の聖マリア病院敷地内に移築復元された。シンプルで落ちついた美しさを保っている。



雪の聖母聖堂
(久留米)

健康 随筆

「妄想」を楽しむ

石橋 善弘
いしばし よしひろ



名古屋市在住の私に「いきがい」誌に一文ものするようにとの依頼である。西福岡病院は両親とお世話になったこともあり、辞退し続けるわけにもいかず、お引き受けた次第ではあるが、あまり「いきがい」について考えたことはないの、コマッタ、コマッタである。

実は、私は地域史の勉強のために年4、5回のペースで姪浜を訪ねている。

さて、先日そのような古文書解説中、江戸の末期、高須吉十郎なる人物が当時の早良郡姪浜町で借家住まいをしていることを知った。ただそれだけのことであるが、私には何故か気になるのである。苗字を許されているのだから武士だと思われるが、福岡藩士の名簿には、そのような名前に該当する者は見当たらないらしい。では、平民か？しかし、苗字を許されるほどの平民ならば、持ち家がある筈で、借家住まいすることはないだろうから、平民でもなろう。

そこから、この無名の人物について私の妄想が始まった。他藩から来た浪人者か？当時の姪浜はかなりの賑わいをみせた港町かつ宿場町だから、ありうることである。では、どうやって生計を立てていたのだろうか？傘張りでもしていたのか？近所の子供たちを集めて漢文素読でも教えていたのか？イヤ、それはあるまい、借家には机を並べるようなスペースはないだろうから。はたまた、福岡市中に妻子と住みながら、姪浜にお婆さんでも困ったか？テレビ時代劇の見過ぎのせい、か、妄想までテレビ・ディレクター諸氏の影響を受けているのは残念だが、このことを勉強会で話してみたら、皆さんが結構乗ってきた。「藩士には大休みという出勤停止の処分があったのよ。その処分をうけて姪浜に住んでたんじゃないの？」「でも、名簿にないんですよ」「処分中の生計はどげんするんですか？」「その辺がちつともわかつとりましょんもんね」「この人、家賃の前払いしてますよ」。談論風発、他の話題もまじってきて、あたかも妄想コンテストの様相を示す結果となった。

このような妄想にはお金はかからない。タダで脳の活性化に励みながら、楽しい時間を好きなだけ過ごせるというわけである。しかも、この種の話には、これといった結論はないのが常だから、この楽しみは次回、次々回と続きそうである。

で、これって「いきがい」？

(名古屋大学名誉教授)

西福岡病院の理念

私たちは、医療の基本に則り、更なる研鑽につとめ、常に地域の人々の立場に立った病院づくり、最適な医療提供を目指します。

特集

異業種から 医療福祉業への転職

総務課

(医)西福岡病院では働きやすい職場を目指して、様々な取り組みを行っています。良質な医療・介護を提供するためには医師をはじめとする全職員の活力ある働きが必要不可欠です。

そのために当法人には職員が安心して業務に励めるよう様々なサポート体制があります。そして当法人で働く職員はそれぞれの家庭環境に合わせて、制度を上手に活用しながら日々の業務を行っています。

1、パートタイマーから正職員への雇用形態変更

2、年次有給休暇の取得推進、資格取得支援

3、父親の育児休暇取得推進

4、育児休業および介護休業のほかに看護休暇、介護休暇の規程

5、子育て支援病院として、就学時前のお子様をお持ちの職員の夜勤免除、早出遅出の免除、院内保育所の利用等、子育てしやすい環境の整備

6、看護師の定着促進に向けた取り組み

7、定年後の継続雇用

当法人は福岡県の『子育て応援宣言』に登録しており、育児休業制度や年次有給休暇取得の促進をはじめ、育児中の職員に関して、一定期間の勤務時間短縮も可能にしています。働くパパ・ママを応援するため院内保育所も設置しています。

(医)西福岡病院で働く職員には、中途採用で入職した方も多く、その中には入職前は全く違う業種で経験を積み、縁あって当法人で新しい一歩を踏み出した職員も少なくありません。今現在、400名を超える職員が働いています。その中でも多くの職員が異業種からの転職組の皆さんです。新しい仕事・環境で不安やとまどいも多いと思いますが、様々なサポートを受けながら、やりがいを持って日々頑張っています。

今回はそんな異業種から転職された職員の声をご紹介します。

OLから看護師へ

3階病棟 准看護師

私は幼少の頃から医療の現場には強い興味と親近感がありました。なぜなら長年患者として、多くの看護師の方々にお世話になってきたからです。

私は三歳からの十数年小児ぜんそくの発作に苦しみ、通院した2年半。結婚後の30代では妊娠から出産の十カ月、見知らぬ土地での知人友人も少ない中、不安を取り去り温かく支えて下さった助産師さん。また、息子が二歳の時に手術入院した際は、親子一緒に一カ月を病院のベッドで過ごした中で、不安と苦痛に対して数多くかけていただいた励ましの言葉。様々な土地の多くの看護師の方々から、温かい看護をしていただいた経験を思い出す度に心から感謝するとともに

地名の由来

一五〇話



飯田 良三

糟屋郡久山町は、戦後昭和30年頃に出来た町である。

元々は久原村と山田村であったのが、合併してそれぞれの冠をとって久山町になった。ご当地は私も知人が数人住まれ時々行っていたが、ここ十数年はご無沙汰している。昔は吉塚の東に、右に折れる道路があったが、最近市内の道の複雑化で、『何処から市外に出るのか解らず、カーナビたよりでないと行けなかった』と私の知合が云っていた。

この町が出来た時の初代と思うが、K町長さんが今で云うエコタウンにしようと考え、有害物質が出たり生産したりするあまり、近代化し過ぎる物質の施設は造成を禁じる町の条例を定め、今でも当地は郊外の農村の雰囲気を残している。

山田地区には自然の景観をそのまま取り入れたゴルフ場もある。



に、これからの経験を生かし、私自身が病める人を援助する立場になりたい、残り後半の人生を「一本、筋の通せる仕事」看護師になりたいと強く思いました。

看護経験はまだまだ足りない私ですが、身体の援助だけでなく、病める人の心に寄り添うかを心掛け、過去に自分が患者として、患者家族として感じた看護を受ける側の気持ちや目線にたった看護ができる看護師になりたいと強く願っています。

千人の患者様がいるならば千通りの看護があるように、常により良い看護を目指し、患者様の思いが少しでも叶えることができるよう、今後毎日自己研鑽に励んでいきたいと思っています。

私が転職した理由

介護老人保健施設西寿 介護福祉士

私は、これまでに転職を三回繰り返し、今の職場である老健西寿にいます。なぜ、転職をするのか？一言でいえば、全て自己都合で片付いてしまします。しかし、自分の中ではいろいろな葛藤と悩みがあり、自分を表現できる場所、自分が自分でいられる場所を探していたのかもしれない。

(中略)

三回目の転職：結婚。妻子ができ、自分一人での生活ではなくなりました。今までは給料が少なくても：とあまり考えませんでした。今後は妻子を養わなければなりません。介護の仕事は好きなので、将来を考え、今回は同じ職種で給料が多くもらえる職場、また福利厚生がしっかりとっている会社を探し今の職場にいます。最初から、きちんと探していれば三回目の転職はなかったのかもしれない。

最後に：今の職場は和気藹々とし、元気にあふれる職場です。また、介護に対しても一人ひとりが考えをもって行っています。私もその一員として利用者様が安心して生活できるよう頑張っていきたいと

思います。私生活でも、時間とお金にゆとりができ、子育てを楽しむ行っています。何より、自分にゆとりができたのではないかと思います。今まで、転職を繰り返してききましたが、そのおかげで今の職場・職員の皆にも出会うことが出来ました。今の職場もやりがいがあります。そして、そこは楽しく自分が自分でいられる場所です。

・・・・・・・・・・・・・・・・

医療法人西福岡病院では今年度4月、4人の医師をはじめ、16名の新職員を迎えました。その中には社会人1年目の方もいれば、他の職場、他の職種から転職した方もいます。高い志をもって当法人に入職した新職員を加え、今後も職員一丸となり常に地域の人々の立場にたった病院づくり、最適な医療・介護の提供を目指して参ります。

また、当法人では各職種の求人への応募を随時受け付けています。詳細はホームページにも掲載しております。尚、ご不明な点がございましたら、メールまたはお電話にてお気軽にお問合せください。

医療法人 西福岡病院 総務課 徳永

〒819-8555
福岡市西区生の松原3丁目18-8
☎ 0992-88111333
FAX 0992-88111333
Mail jim@nishifukuhp.or.jp

り、この路を山手に猪野大神宮なるお伊勢様の分社が祀られ、杉の太木に囲まれた神域はなかなかのものである。ご丁寧に道を挟んで五十鈴川まで添えてあり私が知る糸島の桜井大神宮、当院の近く小戸大神宮より上等。一方、久原地区を越れば大鳴峠、名前の由来は昔は狭い脇田温泉に通じるそま道であったが、犬でも通るのに急峻に怯えワンワン鳴いたことから名づけられたが、現在は二代目のトンネルが出来鞍手地区への交通も便利になった。また閑静でもある上野焼の窯もあり二日のブラブラ散策にはいい処である。初代のK町長さんが偉く、この地区を健康地区として九大二内科とタイアップ。住民の健康動態管理をここ数十年続けて観察、久山スタディとして有名でWHO認定の事業である。だいぶご無沙汰していたが山田地区のI君が『蜜柑ちぎりに来ないか』と電話してきた。彼によれば今でも蜜柑畑に大鹿が時々出て来るそうで、自然は失われてないようだ。

(西福岡病院非常勤顧問)

今月の街の行事予定

西陵公民館 ☎092-891-6342

老人クラブ連合会交流会

日 時 6月12日(火)10:30~
 ◎場 所 西陵公民館 講堂
 ◎内 容 「ヨーグルトってなに？」
 ◎講 師 明治九州支社 三上さん
 ◎対 象 60歳以上の人
 *演芸会 12:30から
 各老人クラブ
 会員の出演



第23回 楽走(らくらん)クラブ

日 時 6月24日(日)
 9:00~10:00(雨天中止)
 ◎場 所 生の松原森林公園
 (自由参加のサークル)
 ◎対 象 校区住民



子育てミニミニひろば

『七夕会』
 ~ふれあいサロンかよう会の
 人と一緒に~



西陵校区カローリング大会

共催:体育振興会

日 時 6月17日(日)13:00~16:00
 ◎場 所 西陵小学校 体育館
 ◎指 導 スポーツ推進委員
 山本 政司さん・中村 眞理子さん

日 時 6月28日(木)
 10:00~12:00
 ◎場 所 西陵公民館 講堂
 ◎指 導 保育士 大崗 美穂子さん
 ◎対 象 0~3歳児と保護者

詳しくは公民館にご確認ください。

健康講話

《今月のテーマ/心の豊かさを求めて ブータンの幸福》

と き 平成24年 6月23日(土)
 午前10時より午前11時まで

場 所 医療法人西福岡病院
 本館3階会議室

☎ 092-881-1331

住 所 西区 生の松原3-18-8

講 師 日本GNH学会常任理事 田中 一彦氏

会 費 無料

★ご参加は全く自由ですので、どうぞお気軽にお越し下さい。

お問い合わせ先

医療法人 西福岡病院 総務課 ☎092-881-1331

外 来 診 察 表

診療科目	月 曜 日		火 曜 日		水 曜 日		木 曜 日		金 曜 日		土曜日
	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前
内 科		児玉	児玉			濱本		濱本		濱本(5休診)	交代
内 科	原田	原田(15時まで)	原田	原田(15時まで)	原田	原田(15時まで)	原田	原田(15時まで)	廣田		
	呼吸器内科	平山	高野	高野	神尾		高野	高野	石津(5休診)	神尾	
		國武	國武	國武	國武	國武			國武	國武	
	消化器内科	安藤(文)/山田	安藤(文)/山田	宮本	安藤(文)/宮本		安藤(文)/宮本		安藤(文)	山田	
	循環器内科		松尾	松尾	松尾		松尾	松尾	松尾		
糖尿病内科	大庭			若杉		大庭(2休診)	大庭		若杉	若杉(15時~)	
神 経 内 科	非常勤				非常勤		非常勤			非常勤	非常勤
外 科	中垣		非常勤		中垣		中垣		非常勤		非常勤
整形外科・リハビリテーション科	佐々木/勝野	高比良	真島/高比良	真島	真島/勝野	高比良	真島/勝野		佐々木/高比良	勝野	非常勤
泌 尿 器 科		非常勤		非常勤				非常勤			
皮 膚 科	八坂		八坂		八坂		八坂		八坂		
眼 科	非常勤		非常勤		非常勤		非常勤		非常勤		
耳 鼻 咽 喉 科	非常勤		森園/非常勤		森園/非常勤		森園/非常勤		森園/非常勤		森園/非常勤(1・3)
婦 人 科			非常勤								非常勤
緩和ケア内科			川上	川上					川上(4休診)	川上(4休診)	
腫 瘍 内 科							川上				
禁 煙 外 来				國武(予約制)							

※ご質問は各科担当医あるいは外来看護長、外来医長までおたずね下さい。

平成24年5月23日現在

※変更の場合がありますので、外来直通☎092-881-1371もしくは病院代表☎092-881-1331までおたずね下さい。(一覧表もございます。)

治験管理室からのお知らせです。



現在、当院では、**帯状疱疹後神経痛、腰痛症、変形性膝関節症の痛み**を対象とした治験を行っています。

★治験に参加いただける主な条件★

- 慢性的な痛みが3ヶ月以上続いている方
- 20歳以上の方
- 治験に参加いただく期間は最長約4ヶ月間で来院回数は約11回です。

◆詳しくは、お電話でお問い合わせ下さい。 医療法人 西福岡病院 治験管理室 ☎092-881-1331 (代表)

●発行/ 医療法人
西福岡病院

〒819-8555 福岡市西区生の松原3-18-8 ☎ 092-881-1331・FAX 092-881-1333
 (事業者個別番号) <http://www.nishifukuhp.or.jp>